

ミニ行動計画

宮城における食料の未来を考え、
食料自給率向上につなげる行動計画

1. 「食べて守ろう、美しい田園」

～お米や野菜などを食べて農村を支えよう～

2. 「食料自給率は自分の問題」

～食料自給率家計簿で自分の食生活を見直そう～

3. 「みやぎは食材王国」

～地産地消の日を通じ、県産品を消費する意識を高めよう～

4. 「作って、食べて環境保全」

～環境に配慮した食材を積極的に作ろう、食べよう、利用しよう～

ミニ行動計画

1. 「食べて守ろう、美しい田園」

～お米や野菜などを食べて農村を支えよう～

生産者と消費者のパートナーシップで安心して生産できる仕組みをつくろう。

- 「暮らしの中に生産を」
産直市、直売所を発展させよう。
- 「都市と農村の親戚づきあい」
都市と農村の住民のつながりで食と農を支えあおう。
- 「生産者の経営安定を」
農商工連携の推進で生産者の所得向上をはかろう。

ミニ行動計画

2. 「食料自給率は自分の問題」

～食料自給率家計簿で自分の食生活を見直そう～

ひとりひとりが食生活を見直すことで、食料自給率向上につなげよう。

- 「三度の食事は三度の料理」

子供の頃から手伝いをはじめ、料理のできる若者、中高年になろう。

- 「見栄えにこだわらない食材選び」

規格や包装の簡素化で生産者の過剰負担をなくそう。

- 「食材を知る」

食材の表示を確かめ、旬の地場ものを食べる真の日本型食生活を進めよう。

ミニ行動計画

3. 「みやぎは食材王国」

～地産地消の日を通じ、県産品を消費する意識を高めよう～

県産品を大いに活用しよう。

・「子供の頃から地場ものを」

学校給食で地場農産物を利用しやすい環境を整えよう。

・「役所も企業も地場ものを」

公的機関も民間企業も積極的に県産品を使おう。

・「県産品に付加価値を」

農商工の連携で地場ものであることを特色にした加工品開発を進めよう。

ミニ行動計画

4. 「作って、食べて環境保全」

～環境に配慮した食材を積極的に作ろう、食べよう、利用しよう～

環境に配慮した、全国に誇れる食料自給率向上の取組みを進めよう。

・「地場産利用で温暖化防止」

なるべく近くで生産されたものを食べ、輸送で排出されるCO₂の削減を心がけよう。

・「廃棄を減らして自給率向上」

食材ロス、食品廃棄物を減らし、環境負荷は下げ、食料自給率は上げよう。

・「地域の未利用資源を有効活用」

家畜排泄物や食品廃棄物も活用すれば有機資源、有効活用して地域循環型生産を進めよう。